国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

平成 26 年 2 月 12 日
九州地方整備局　企画部
九州技術事務所

歩道清掃車の改良技術に係る関係自治体への技術供与式を行います。

～火山灰の効率的除去に向けて～

近年、桜島の噴火回数の増加による降灰が続く中、国土交通省では道路や歩道の交通機能確保を目的として、路面清掃車や歩道清掃車による降灰除去を実施しているところです。

一方、歩道清掃車による降灰除去作業においては、作業時の粉塵発生や、掃き残しがあるなど、機能向上が求められているところであり、九州地方整備局では平成２４年度より歩道清掃車の改良に取り組んできたところです。

今般、改良に係る技術仕様等が確定しましたので、桜島周辺自治体への技術支援を目的として、桜島火山活動対策協議会（会長：鹿児島市長）に対する改良検討成果に係る技術供与式を下記日時で行います。

記

１．日　時　　平成２６年　２月１８日（火）　１０時２０分～１０時３５分

２．場　所　　鹿児島県鹿児島市
　　鹿児島市役所　市長室

３．取　材　　公開

４．内　容　　歩道清掃車改良技術に係る図面等の手交
　　※供与式終了後ブリーフィングを行います。

問い合わせ先

九州地方整備局　企画部　　ＴＥＬ：０９２－４７１－６３３１（代表）
機械施工管理官　小阪（こさか）　高志（たかし）（内線３１３２）

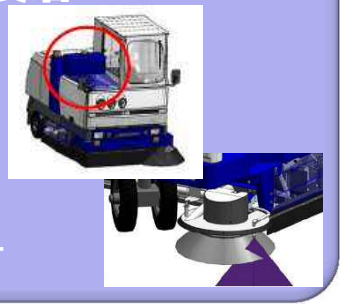
九州地方整備局　九州技術事務所　ＴＥＬ：０９４２－３２－８２４５（代表）
技術副所長　　安藤（あんどう）　泰宣（やすのぶ）（内線２０５）

歩道清掃車改良機概要（参考資料その１）

国土交通省
九州地方整備局

改良①：散水装置の装着

・掻き寄せ用のブラシへ散水を行い、粉塵巻上を防止
・水タンク容量：30L



改良②：防塵カバーの装着

・掻き寄せ用のブラシ部からの粉塵巻上防止を目的としたゴム製カバーを装着

改良③：メインブラシ形状改良

・ブラシ径の改善
　Φ0.6mm → Φ1.0mm
・ブラシ配列数の増加
　２列 → ３列

※このほか降灰貯蔵糟への掻揚装置の機能アップを行い、降灰回収効率の向上を図っている。

歩道清掃車改良機概要（参考資料その２）

国土交通省
九州地方整備局

改良効果①

メインブラシ等の形状の改良により、掃き残しが大幅に減少

清掃結果（改良前）

掃き残し減少

清掃結果（改良後）

改良効果②

散水装置、防塵カバーの装着により、従来発生していた粉塵が抑制

清掃風景（改良前）

粉塵発生抑制

清掃風景（改良後）